

保護者の皆様



1月 園だより

新年あけましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

こどもたち、保護者の皆様、ご家族にとって、健康で楽しく過ごせる1年になりますようお祈りいたします。

昨年12月の情報紛失の件では、ご心配をおかけしました。個人情報の管理方法を見直し、同様のことがないよう管理の徹底を図りました。

また、報道にありますように、静岡県をはじめ全国で保育士の虐待が明らかになりました。こどもたちがどれほどの恐怖を感じたかと思うと、なにより悲しく心が痛みます。

金沢愛児園では、今年度「子どもの権利」「子どもの尊厳」について園内研修を行っていました。どんなに小さい年齢であっても、子どもの権利を尊重すること、具体的な対応や気になる対応について職員で話し合いを重ねていました。そんな中での同業者の不祥事にショックを受けましたが、改めて保育を見直し、考える機会になりました。そして、職員同士が気付きを持って発信でき、改善すべき点に取り組める、風通しのよい職場風土であるようにします。

これからも、子どもの最善の利益を考え、こどもたちと保護者のみなさまにとって、金沢愛児園が安心できる居心地のよい場所であるよう、職員一同、努力を重ねてまいります。

気になることや心配なことなどありましたら何なりとお知らせください。

(幼児クラスの皆様には、発表会の時にお話しさせていただきました)

寒さが厳しくなる時期です。新型コロナウイルス感染症やインフルエンザ、冬に流行する病気も気になるところですね。手洗い、換気(常時換気もしくは定期的な換気)消毒、適切な吐物処理等感染防止に努めてまいります。

からだを動かしてたくさん遊び、おいしく食事を摂り、ぐっすり眠る、こどもも大人も健康に過ごせるよう、生活習慣に気を付けていきたいですね。

【行事予定】 =保育参加月間です=

*13日(金) 移動動物村 当日の天候により延期の場合はまちこみメールでお知らせします。

※動物たちへ、お家にある野菜や果物の余りなどありましたらお持ちください。当日の朝1階テラスに段ボール箱を置きますのでご協力お願いします。

*16日(月) さくら組 金沢小学校訪問

*17日(火) 誕生会

*23日(月) ちゅうりっぷ組クラス懇談会

*24日(火) もも組クラス懇談会

*25日(水) さくら組クラス懇談会

*27日(金) 園児健康診断

(今回はつぼみ組、たんぽぽ組、2回とも健診が受けられない方が対象となります)

・18日(水) 地域交流あそぼう会(園庭開放)

・体操教室は19, 26日(木)です



令和5年1月4日

金沢愛児園

施設長 齊藤 三恵

今月は凧揚げやコマ回し、羽根つきなど、お正月遊びを楽しめます。



【つぼみ組】

- 生活リズムを整えながら、心地よく過ごす
- 保育士との関わりを通して模倣したり、簡単な言葉のやり取りを楽しむ

休み明けはお膝の上でお話をしながらゆったりとスキシングを取り、安心して過ごせるようにしていきます。
ビニール袋に子どもたちがシールを貼り、手作り凧で遊びお正月気分を味わってみたいと思います。



【すみれ組】

- 生活のリズムを整え、感染症を予防しながら元気に過ごす

○ごっこ遊びや集団遊びを通して、友だちとの関わりを楽しむ

早いもので、すみれ組での生活も残り3か月となりました。お友だちと遊ぶのが大好きなすみれ組さん。アスレチックの下をお店屋さんにしたり、「おばけきたー。」と追いかけっこを楽しんだりしています。

今月も寒さに負けず元気いっぱい遊びたいと思います



【もも組】

- 正月ならではの習慣や遊びに興味を持ち、友だちと一緒に楽しむ

○冬の自然の中で元気に体を動かして遊ぶ

正月ならではの雰囲気をかんじられるよう、羽子板や凧揚げなどの伝承遊びに触れていきます。
日に日に寒さが厳しくなりますが、手洗いうがいを丁寧におこなったり衣服の調節をし、元気に過ごしていきたいです。



【たんぽぽ組】

- 冬の自然に触れながら戸外で体を動かして遊ぶ
- 主張や気持ちを受け止めもらい、認められている安心感や充実感を持つ

・霜や氷など、冬ならではの自然に触れながら戸外遊びや散歩を楽しみたいと思います。
・自我の芽生え始め「～したい！」など主張が強くなっています。気持ちを丁寧に受け止め安心して自己主張ができるようにしていきます。

【ちゅうりっぷ組】

- 冬の自然に触れながら、体を動かして、元気に遊ぶ
- 自分の気持ちを相手に受け止めもらう喜びを感じ、安心して過ごす

発表会を終え、また一回りたくましくなったちゅうりっぷ組の子どもたち。語彙も一段と増え、お友だちとの会話や遊びを毎日楽しんでいます。その一方で自分の気持ちや要求を伝えきれず、トラブルになる姿が見られます。1人ひとりの気持ちに寄り添い、受け止めながら安心して過ごせるようにしていきます。

【さくら組】

- 友だちと一緒に、冬の事象や伝承遊びに興味・関心を持ち挑戦する
- 約束事を守ったり時間や予定に見通しを持つて生活する

1つひとつ行事を終えて、なんだかたましく感じる子どもたち。今月は寒さに負けず元気に遊びながら、凧揚げや羽根つきなど、正月遊びを思いきり楽しみたいと思います。就学に向けて園のリズムも少しずつ変わりますので、一人ひとりに合わせて過ごしていきたいです。

